



あきらめないで

白血病と闘ったわたしの日々
アマン作 本田雅也訳 徳間書店

白血病とはどんな病気なのか、かかった人の気持ちをみんなに知って欲しい。そして、重い病気で苦しむ人たちに、あきらめないことの大切さを伝えたい…。

七歳で「血液のがん」と呼ばれる白血病を発病した、ドイツ人の少女マルティナ。約一年後、日常生活に戻ることができたが、十二歳で再発。二度の壮絶な闘病生活を経て、病気を克服した彼女は、十八歳を迎える記念に、これまでの記憶と真正面から向き合って、自らの体験を書き上げた。勇気と希望を与えてくれる闘病記。

